

9月15日(水)

きょうのこんだて

ごはん
ぎゅうにゅう
ひとくちがんもとさといものみそに
ぎゅうにくとやさいのいためもの
みたらしだんご

き おもにエネルギーのもとになる
ごはん、さといも、さとう
あぶら、しらたまだんご
でんぶ

あか おもにからだをつくる
ぎゅうにゅう、けいにく
ひとくちがんも、あかみそ
けずりぶし、ぎゅうにく

みどり おもにからだのちようしをととのえる
たまねぎ、にんじん
さんどまめ、しょうが
キャベツ、ピーマン

つき み ぎょう じ こん だて
月見の行事献立

きゅうれき がつ にち ことし がつ にち
旧暦の8月15日(今年は9月21日)は、「十五夜」や「中秋の名月」といって、月が美しく見える時です。いもやだんごをそなえたり、すすきをかざったりしてお月見をします。

※旧暦：昔のこよみのこと

きょう ぎゅうしよく ひとくら
今日の給食には、「一口がんもとさといものみそ煮」と「みたらしだんご」が出ます。



クイズ11 地球から月までの距離はどれくらいあるでしょうか。

① 10万キロ

② 23万キロ

③ 38万キロ

一口メモ

今週は、「食育週間」です。食について考えましょう。

○今日の給食は「月見の行事こんだて」です。

つき み まんげつ たの ぎょうじ
月見は、満月をながめて楽しむ行事です。がつ にち じゅうごや
むかしのこよみの8月15日の十五夜とがつ にち じゅうさんや つき
9月15日の十三夜の月をながめていました。いま やく ねんまえ へいあんじだい つき み
今から約1000年前の平安時代から月見のぎょうじ じゅうごや ちゅうしゅう めいげつ つき うつく み
行事がありました。十五夜は「中秋の名月」といって月が美しく見えるときです。じゅうごや そな ことし じゅうごや がつ にち
十五夜には、すすきやだんご、さといもなどを供えます。今年の十五夜は、9月21日

(火)です。きれいな月が見えるといいですね。

○給食では、さといもを使った一口がんもとさといものみそ煮

しらたま つか で
と白玉だんごを使ったみたらしだんごが出ます。がっきゅう ばたけ さいばい
ひまわり学級がなかよし畑にさといもを栽培しています。は おお
さといもの葉がとっても大きくなっています。しゅうかく
たくさん収穫できるといいですね。

【おまけクイズ】 給食で行っている

ぎょうじしよく
行事食は、どれでしょうか。

① 子どもの日 ② たなばた

③ ひなまつり



キャベツ	群馬県	にんじん	北海道	しょうが	高知県
たまねぎ	北海道	ピーマン	青森県	さといも	宮崎県

ごみの分別 □ 普通ごみ…牛乳ストロー、袋

クイズの答え：③ おまけクイズの答え：①